

心身症

患者様情報

来院されるまでの症状

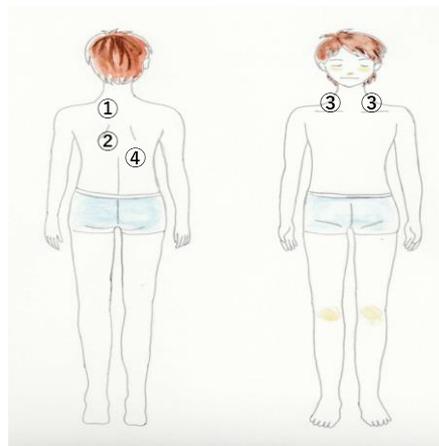
- ・2006年から頭痛、肩こりで来院されている方です。
- ・仕事内容が変わり、ストレスがかなり溜まり始め、2016年ごろから不整脈と全身のかゆみ（後に皮膚科でストレス性の蕁麻疹であると診断）、2018年ごろから円形脱毛の症状が繰り返し発症している状態です。

患者様	50代 男性
初診	2006年 11月
既往症	五十肩
他の症状	肩こり、頭痛

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・仕事の過度なストレスが今回の症状を引き起こしていると診立てました。
- ・じんましん、円形脱毛は局所に少し熱めのお灸と浅めの鍼の抜き差しを行い新陳代謝を促す治療を行いました。
- ・不整脈の時は左の上背部が張ることが多いので、左「心俞」と「膈俞」に鍼をして緩めました。
- ・ストレスに対する治療としては、背中が張り呼吸も浅くなる傾向がある為、「欠盆」や背部を鍼で良く緩め、右の「肝俞」にお灸を行いました。



使用した主要なツボ

- ①心俞（シンユ） ②膈俞（カクユ）
③欠盆（ケツボン） ④肝俞（カンユ）

■ 治療後の経過

- ・じんましん、円形脱毛は1カ月ほどするとかなり症状が落ち着きました。
- ・不整脈は2回ほど治療を続けるとほとんどなくなったとの事でした。
- ・ストレスによって症状に差があるので、ひどい時は週に1回治療を行いました。現在は2週間に1回のペースで来院して頂き、症状が再び悪化しないように治療を続けています。

■ ひとこと添えさせていただきます

心身症はストレスによる様々な症状が出るので、原因を特定するのが難しいというのが特徴です。そのため、病院に通いながらも中々原因が分からず、1人で悩んでいる方が多くいらっしゃいます。鍼灸では症状に対する治療を行うだけではなく、お話をしっかり聞きながら原因を探っていく、患者さんのお身体にも向き合っていきます。ぜひお気軽にご相談ください。